



「ザーツ」と強い雨が降ったかと思えば、雲の間から太陽が顔をのぞかせるなど、気まぐれなお天気模様が続いています。そんな中でも、子どもたちは元気に体を動かして汗をかいています。のびのびと体を動かして遊ぶことは幼児期においてはとても重要です。今月は園で取り組んでいるリズムあそび等を紹介します。



リズムあそび



つま先だけで歩きます。



馬になりきって四つん這いで前にすすみました。

年少組から年長組まで全員一緒にリズムあそびに取り組んでいます。ウサギやカエルなど様々な生き物に変身し、ピアノの音に合わせて動きました。最初は難しかった動きも、取り組みを続けるうちに、徐々にできるようになってきています。



ウサギのように両足を揃えてジャンプをします。

虫歯予防の会



毎年、6月4日から6月10日は「歯と口の健康週間」です。園では、子どもたちが歯について興味をもてるように歯に関するクイズや歯磨き指導を行いました。食べた後にはしっかりと歯を磨いて口をゆすぎ、歯を大切にしていきたいですね。

野菜の苗植え

わずかな晴れ間を見つけて、今年はきゅうりとミニトマトの苗植えを行いました。子どもたちは外に出た時に、お水をあげたり、雑草を抜いたりし、お世話を頑張っています。お日様の光をうけて大きくなりますように！

